

タイプ別拾いをしたい

タイプ別の拾いをする手順です。

1. 概要 の タイプ設定 を選択します。

「タイプコード」は、任意のコードを入力します。

「タイプ名称コード」は、右クリックメニューの「マスター参照」から入力します。

「個数」は、タイプの個数を入力します。拾った数量が個数倍されます。



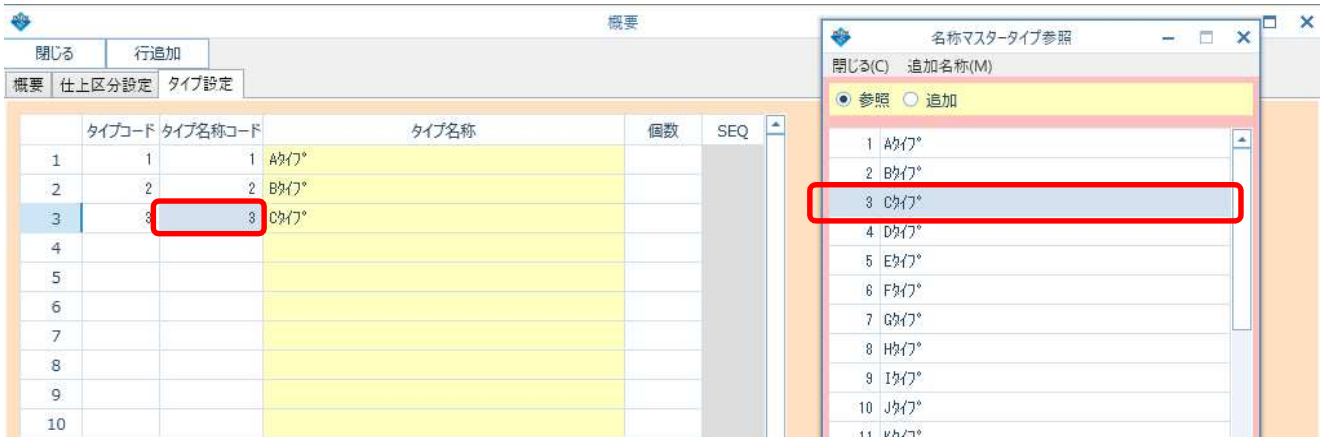
	タイプコード	タイプ名称コード	タイプ名称	個数	SEQ
1	1	1	Aタイプ	3	
2	2	2	Bタイプ	5	
3	3	3	Cタイプ	8	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

「タイプ名称コード」は、タイプ名称コード欄にカーソルがある状態で右クリックメニューの「マスター参照」でタイプ名称マスターを開き入力できます。



	タイプコード	タイプ名称コード	タイプ名称	個数	SEQ
1	1			3	
2	2			5	
3	3			8	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

「タイプ名称コード」は、入力したい「タイプ名称コード」欄にカーソルがある状態で、マスタ参照画面の入力したいタイプの行をダブルクリックすると入力することができます。



2. オプション - 計算条件設定 を開きます。



3. 建具計算書の階別指示を階別集計ありに設定します。



4. 建具拾い画面で、タイプを入力します。

【注意】 タイプ拾いができるのは 内部 のみです。

	ホーム(H)	機能(K)	表示(D)	マスター(M)	名称追加(T)	拾い(R)						
	建具記号	形状	W(mm)	H(mm)	w(A)	h(B)	仕上区分	階	タイプ	内外	個所	仕上名称上
1	STD1		2410	2380					1	内部	1	強化ガラスドア
2	SD1		1200	2000					2	内部	1	片開化粧鋼板戸
3	SD2		1200	2000					3	内部	1	親子開きフラッシュ戸
4	AW1		4170	1550				1		外部	3	引違い連窓
5	AW2		2340	1550				1		外部	1	引違い窓
6	AW3		320	1135				1		外部	2	シャロジ窓
7	AW4		420	1035				2		外部	2	シャロジ窓
8	AW5		320	1550				2		外部	2	シャロジ窓
9	AW10		4170	1550				2		外部	3	引違い連窓
10	WD1		1600	2000					2	内部	1	両開きフラッシュ戸
11	F_1		1700	2000					3	内部	1	引違襖
12												
13												
14												

5. 仕上拾い画面で、タイプを入力します。

【注意】 タイプ拾いができるのは 内部 のみです。
タイプ拾いのときは、階を入力できません。

	仕上区分	階コード		タイプ	部屋No	部屋名称
		(S)	(E)			
1				1	1	エントランス 101
2				1	2	事務室 166
3				1	3	便所 254
4				2	4	階段室 220
5				2	5	ホール 399
6				2	6	会議室 180
7				3	7	休憩室 135
8				3	10	間仕切り
9				3	11	事務室 166
10						
11						

以上で終了です。

他に不明な点がございましたら、弊社窓口までお問合せ下さい。